

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和元年度分)

施設名 城山公園・小泉八雲記念館・興雲閣・武家屋敷
 指定管理者 株式会社山陰中央新報社
 担当課 観光施設課
 指定期間 平成30年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

市	A	<p>【優れていると評価した点】 感染症の影響があったにもかかわらず、前年度の入込を上回ったこと、また、県外、国外からの来場者が特に多い施設であるが、来場者及びスタッフの安全確保のため、早期から感染症対策を徹底的に行った点について、高く評価できる。</p> <p>また、施設が文化財であることを深く理解したうえで、環境整備及び美観確保に努めている。利用者からの評価も高く、施設の安全性及び美観に配慮した維持管理を行っており、評価できる。</p> <p>【評価できない、または改善すべき点】 前年度の入込は上回っており、また感染症の影響があるため単純に比較はできないが、近年、来場者は減少傾向にあるため、周辺各施設の情報共有と連携を取りながら、効果的なPRや誘客対策を進める必要がある。</p>
---	---	--

指定管理者	S	<p>【優れていると評価した点】 新聞社が指定管理事業を行うメリットを生かした情報発信や、イベント開催により観光客の誘客に貢献している。改元に合わせた新商品開発や松江市、観光協会等の新規取り組みに協力するなど、観光ニーズの多様化に積極的に対処した。首里城の火災を受けた防火体制の強化、宿直2人体制への変更等、施設管理に必要な対策を迅速に実施した。</p> <p>【評価できない、または改善すべき点】 周辺各施設の情報共有と連携強化を目標に掲げているが、十分とは言えないのが現状。人的、組織的に前指定管理者から継続している内容をスクラップ、ビルドする必要がある。</p>
-------	---	--

2. 施設使用の増減について

総括	<p>施設入場者数は、松江城が447,268人(対前年比105.0%)、興雲閣が219,184人(対前年比100.4%)、小泉八雲記念館が80,751人(対前年比109.4%)と前年度を上回った。なお、武家屋敷は75,952人(H30.8月リニューアルオープン)であった。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大影響を受けたと思われる3月の施設入場者数が対前年同月比で約65%であったにもかかわらず、全体的に増加傾向にあった。</p> <p>他の周辺観光施設及び関係機関とも連携を取りながら、効果的なPRや誘客対策をさらに進める必要がある。</p>
----	--

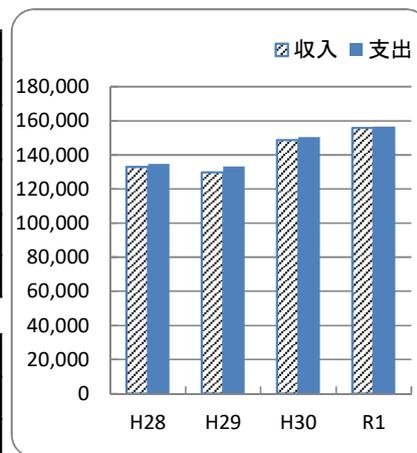
(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く)

(千円)

項目\年度	H28	H29	H30	R1	
施設の収支	収入	132,923	129,773	148,659	155,708
	うち指定管理料	131,255	127,601	147,307	152,986
	うち利用料	1,668	2,172	1,352	2,722
	支出	134,781	133,266	150,327	156,613
	差引	△ 1,858	△ 3,493	△ 1,668	△ 905

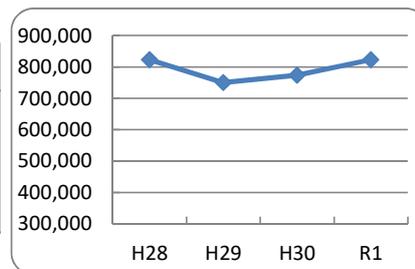
上記以外の市の収入、支出

市の収支	収入(使用料)	274,074	243,099	257,347	291,477
	支出	143,290	158,110	157,960	169,130
	うち市の修繕費	1,144	1,163	292	173



(2) 使用者の推移

	H28	H29	H30	R1
(人)	823,176	750,020	772,961	823,155



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

- 〔 A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値
- 〔 B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値
- 〔 C 実績値 : 実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する達成度 C/B	基準に対する達成度 C/A
アウトプット	城山公園の松江城天守登閣者数(年間)	445,000	445,000	447,112	100.5%	100.5%
	城山公園の松江城天守登閣料収入(年間)	205,000,000	233,959,000	246,587,281	105.4%	120.3%
	小泉八雲記念館の入館者数(年間)	92,000	92,000	80,595	87.6%	87.6%
	小泉八雲記念館の入館料収入(年間)	29,000,000	31,553,000	24,065,162	76.3%	83.0%
	興雲閣の入館者数(年間)	211,000	211,000	219,184	103.9%	103.9%
	興雲閣の使用料収入(年間)	800,000	800,000	455,109	56.9%	56.9%
	武家屋敷の入場者数(年間)	98,000	98,000	75,796	77.3%	77.3%
	武家屋敷の入場料収入(年間)	21,000,000	22,636,000	15,527,592	68.6%	73.9%
アウトカム	松江の歴史や文化について関心が高まった	70%	70%	90%		
	松江観光入り込み客数(年間)	9,500,000	9,500,000	10,459,384		
				達成度平均	84.6%	87.9%

	指定管理者	市
達成度に対する意見	<p>【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】</p> <p>①タイムリーな話題を積極的に各媒体で紹介する。 ②観光客のニーズに応えた土産物などの物販を充実させる。③ホームページを、ニーズに合わせてスマホ対応の仕組みにリニューアルする。 ④エリアでの集客イベントを充実させる。</p> <p><次期への課題></p> <p>①コロナ対策をしっかりと感染を出さない。 ②タイムリーな情報を各媒体に積極的に発信する。 ③松江城周辺施設を周遊する企画を実施する。 ④先を見据えて老朽化した設備の点検、補修を徹底する。</p>	<p>【達成度の原因・分析】</p> <p>松江城天守登閣者数・登閣料収入・興雲閣入館者数を除いては目標値・基準値を達成しておらず、松江城周辺施設へ誘導するための企画を設けるなど、さらなる利用促進策を講じる必要がある。</p>

(3)利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
1,685	①満足している件(76.9%) ②どちらともいえない件(18.8%) ③満足していない件(4.3%)	①良い:とても親切な対応だった。笑顔が良かった。庭の手入れが行き届いていた。トイレの清掃がよくできていた。 ②苦情:特に目立った苦情はなかったものの駐車場職員等の対応が良くないとの苦情があり,その都度、直接関係施設に連絡した。 ③要望:駐車場が少ないので多くしてほしい。城の階段が急で怖いので、エレベーター設置をお願いしたい。

(4)住民サービス向上の事例

「お城まつり」等のイベント開催前に関係自治会会長宅に赴き協力を要請し良好な関係構築に努めている。

3. 自主事業

総括	<p>城山公園においては、ゴールデンウィークや水燈路等の多客期に特設茶屋を設置するなど、時宜に応じたイベントを実施し、集客につなげた。また、本丸には徒歩でしか登れないにも関わらず、文化財としての観点から新規飲料水自販機を設置することが難しいため、既存の施設を利用し春～夏季に飲料水販売コーナーを設け、来客者のニーズに応えている。</p> <p>また、興雲閣では写真展等を開催し、興雲閣が建築された明治期の文化を紹介するなど、建物の文化的価値を高めるような事業を行っている。</p>
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・城山公園:土産品販売、特設茶屋の設置、自動販売機の設置、本丸飲料水コーナー設置 ・小泉八雲記念館:土産品販売、企画展の実施 ・興雲閣:土産品販売、企画展の実施 ・武家屋敷:土産品販売

4. 特記事項

新型コロナウイルス感染症の影響による来場者(特に外国人)の減少
 松江城登閣者数のうち、外国人 R2年3月314人 対前年比14.7%(H31年3月2134人)

5. 今年度の目標・課題

H31年10月から、松江城及び周辺施設ではキャッシュレス決済を開始した。来場者の利便性を高め、特に外国人客の利用が見込まれていたが、感染症拡大防止のため、一部取り扱いを停止している状況である。施設再開後、客足の戻りは前年同時期の3割程度であり、引き続き感染症対策を徹底しつつ、来場者数をいかに戻すかが最大の課題であり、指定管理者にはより一層の誘客に努めてもらいたい。